

ウィズコロナ・ニューノーマル時代の ヘルスケア産業について

- 「今後、わたしたちは新型コロナウイルスとどのように向き合っていけばいいのか？」
- 「新型コロナウイルス感染症を考慮しながらどのようにビジネスを進めていけばいいのか？」

新型コロナウイルス感染症が発生してから2年超の時間が過ぎた今。

発生以前からは、わたしたちの生活様式、社会の在り方、ビジネスの在り方など多くが変化しました。

本セミナーでは、感染症の専門家である昭和大学医学部客員教授の二木芳人氏をお招きし、新型コロナウイルス感染症の今後についてわかりやすくお伝えするとともに、ヘルスケア産業の今後についても考えます。

セミナー概要

日時	2022年6月22日(水) 16:00~17:45 (予定)	【プログラム】
開催方法	ハイブリッド開催 (会場 / オンライン配信)	開会挨拶 (北海道ヘルスケア産業振興協議会)
会場	HOKKAIDO×Station01 (札幌市中央区北5条西5丁目1-5 JR GOGO SAPPORO 6階)	第1部 講演(北海道ヘルスケア産業振興協議会) 「北海道における地域ヘルスケアビジネスの推進について」
定員	会場:30名 / オンライン:200名 ※いずれも先着順	第2部 特別講演(昭和大学医学部 客員教授 二木 芳人氏) 「新型コロナウイルス感染症の現状と収束へのシナリオ ~重要度が増すヘルスケア産業~」
対象	ヘルスケアビジネスに関心のある 事業者/関係機関 など	共催 北海道ヘルスケア産業振興協議会 アステラス製薬株式会社
参加費	無料 (事前申し込み制) ※お申し込み方法はチラシの下側をご覧ください。	協力 一般社団法人北海道商工会議所連合会 札幌商工会議所 SOMPOひまわり生命北海道マーケット開発支社 株式会社日本医療企画北海道支社 日本医療経営実践協会北海道支部 株式会社北海道医療新聞社

講演者紹介



新型コロナウイルス感染症の現状と収束へのシナリオ ~重要度が増すヘルスケア産業~

昭和大学医学部 客員教授

内科学講座 臨床感染症学部門 二木 芳人氏

1976年川崎医科大学卒業。

同大学呼吸器内科を経て、1988年から米国ニューヨーク・Memorial Sloan-Kettering Cancer Centerに留学。1990年に帰国後は、川崎医科大学、倉敷第一病院呼吸器センターを経て、2006年より昭和大学医学部臨床感染症講座教授。2017年より同特任教授、2020年より現職。日本化学療法学会、日本感染症学会、日本呼吸器学会などに所属。

お問い合わせ先

北海道ヘルスケア産業振興協議会 (担当:佐治・河原・清家・岩谷)
(株式会社北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部内)
Tel:011-231-3053 / E-mail:health@htri.co.jp

お申し込み方法

紙面右手のQRコード、もしくは以下URLから
専用フォームへアクセスし必要情報を入力の上、お申込みください。
URL:<https://forms.office.com/r/1xUPWJ91kV>
(必要情報)●氏名 ●所属・職名 ●連絡先(電話番号・メールアドレス)
●参加方法(「会場参加」or「オンライン配信視聴」から選択してください。)
(締切)2022年6月20日(月)17時 まで

専用フォームから
お申し込みください!

